

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	0から始める岡谷味噌
事業主体 (連絡先)	0から始める岡谷味噌 (事務局 宮坂文利 090-1869-4775)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	608,716円 (うち支援金: 429,000円)

### 事業内容

本活動は、伝統ある岡谷味噌の歴史と食文化の魅力を再発見するため、有機無農薬の畑での大豆の育成、田んぼでの米づくりを行うところから味噌を仕込むまでの一連の活動を行っています。

四季を通して自然の中で活動を行い、作業の後には全員で岡谷味噌を味わう機会を設け、参加者同士の交流を深めると共に岡谷味噌の魅力の普及に努めました。

農作業の間には山菜採りやしめ飾りづくり、豆腐づくりを行うなど、参加者の満足感向上や新規参加者の参画機会を増やす為の取り組みも行いました。

また、今年度は新たな取り組みとして、首都圏在住者を対象とした「行きつけの田舎 touch」とも連携し、地域内外の方に向けて岡谷味噌を0から作る楽しさを普及した。



【5/20 田植えの様子】

### 【目標・ねらい】

- ① 岡谷味噌の食文化の普及啓蒙
- ② 有機無農薬野菜を通じた食育
- ③ 人の繋がりが生み出す地域活力の創造

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

参加者の増加や、核となるメンバーの増員、活動の意義の再確認を行った点など、予想を上回る部分もあったが、肝心の農業に関する知識が不足しており、今後の課題が見えた年にもなりました。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 今年度、岡谷南高校の放送部生徒が活動に参加しながら取材撮影を行い、編集した映像「愛の味噌」は鶴川ショートムービーコンテストで U-18 賞を受賞した。活動への参加者に対しても、岡谷味噌の魅力や歴史を積極的に伝えました。
- ② 参加者の多くが健康や食に興味を持っており、有機無農薬栽培の難しさを体験しながらも、自分達で育て収穫した食物の有り難さと、食の大切さを実感する一年となりました。
- ③ 地域内外の人が一緒に汗を流し、食事をすることで、深い繋がりを生む交流の場となっている。関係人口の増加に資する可能性を広げることができました。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

核となるメンバーとの意識の共有を図る中で、今後の活動の方向を模索し続ける事が確認できた一年になりました。今年度、支援金を活用して今後の活動の基礎を固めると共に、会計帳簿を作成する中で経常経費を浮き彫りにすることもできました。今後は食材を畑で自給することや持ち寄りを検討し、収支のバランスを取る中で、生産物の販売も視野に入れた持続的な活動に繋がっていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある